

1 校訓 「進取・協同」

- 2 教育目標 進取の気性を持ち、自主的・自律的に行動していく態度を養う  
 学園の一員として連帯し、互いの立場を考え協力して助け合う態度を養う  
 学業に励み、高い知性と豊かな情操を身につけ、健全な心身を養う  
 日本ならびに世界の文化と伝統への理解を深め、国際感覚と国際協調の精神を養う

3 校風 「城東の自由」を追求し、「集中と切替」を実践する生徒が集う生命もえたつ学園

4 ミッション 校訓「進取・協同」を実践する城東スピリットを備えた人材を育成する

5 ミッション追求のための柱となる施策

- (1) 「ステージは『世界』だ!」のスローガンのもと、グローバル社会や地域コミュニティ等において、リーダーとして必要な資質・能力を育てる教育活動を実践する。  
 (2) 知的好奇心を育てる「学びのシステム」により、生徒一人ひとりの多彩な才能が開花する教育を行う。  
 (3) 城東の教育を広く発信し、城東の追求する教育の理解者、支援者、実践者を増やす。

【自主・自律の4原則】

- ① 自由であることを意識しよう→自由であることは責任ある行動を要求されている。  
 ② 信頼関係づくりに努めよう →信頼関係の確立が自由な校則維持のために最も必要なものである。  
 ③ 自立した社会人と自覚しよう→規律・礼儀が身に付いた自立した社会人として認められている。  
 ④ 人間的人格的に成長しよう →常に魅力ある人間になるための目標を語り合い、理想を求める。

【学びのシステム】 学びの特徴：「単位制」「学類」「Activities」

- ① 「単位制」による学び  
 生徒の主体的な学習を推進する学びがある。  
 科目選択の幅広い自由度が多様な知的好奇心に応える。  
 生徒一人ひとりの進路志望に応じた最適な学習プランを提供する。
- ② 「学類」による学び  
 知的好奇心や探究心、学問的興味を引き出す学びがある。  
 学類コア科目等が専門性を深化させる。  
 学類研修など、学類独自の活動等が将来の目的意識を向上させる。
- ③ 「Activities」による学び  
 生徒主体の学校行事、各種活動（部活動・生徒会・HR）がたくましい学びを育成する。  
 海外での体験学習、高大連携学習、社会人講座が学びの広がりとなる。  
 地域とつながる活動が信頼と優しさの学びとなる。

【城東高校で育みたい「10の資質・能力」】

基礎学力・論理的思考力・批判的思考力・課題解決能力・コミュニケーション能力・自己表現力・自己管理能力・  
 グローバルな視野・人を大切にできる心・ICT活用能力

【セイフティネット】心の相談（ピアサポート・個別支援など）、学習支援（個別指導・土曜活用など）

6 令和3年度の重点的取組

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」を通して、岡山発グローバルリーダーの育成を推進する。

- (1) 組織的な授業研究に取り組み、創造的・批判的思考力を持つ生徒を育成する。  
 (2) 高度な英語運用能力とグローバルな視野を持つ生徒を育成する。  
 (3) 授業や生徒会活動、部活動など、何事にも自主的・自律的に行動できる生徒を育成する。

7 令和3年度の取組の柱

- (1) 効果的・効率的な広報活動を推進し、城東の教育を広く周知するとともに、志願者の増加を図る。  
 (2) カリキュラム・マネジメントを推進するとともに、ICTを活用して多面的な評価を推進する。  
 (3) 生徒が自ら企画・運営できる活動を充実させるとともに、生徒会活動や委員会活動の活性化を図る。  
 (4) 新教育課程で求められる学力を育むための指導方法を研究し、実践につなげる。  
 (5) 実践的な防災体制の強化及び校内の美化を組織的に推進する。  
 (6) 探究的な学習を支える図書館としての機能を充実させ、生徒の読書活動を推進する。  
 (7) オンラインを活用するなど海外体験の在り方を工夫し、異文化交流の深化を図る。  
 (8) 教育相談や外部機関との連携を通じて、生徒の悩みに組織的に対応するとともに、ピアサポート活動の充実を図る。  
 (9) 教職員の働き方改革を推進し、業務の効率化を図る。